

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成30年 5月16日 午後 1時30分 開会 午後 3時08分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	関 威國 竹内恵美子 清田文雄 吉川重雄 三澤龍夫 片野哲生 高橋英俊 奥津勝子 二宮加寿子 玉虫志保実 鈴木京子 渡辺順子 柴崎 茂
4 説明員	町側出席者 中崎町長 栗原副町長 野島教育長 和田政策総務部長 仲手川教育部長 久保田農業委員会事務局長 曾根田財政課長 押田財政係長 齋藤総務課長 柳田副課長兼総務法制係長 山口スポーツ健康課長
5 職務のため出席した職員	局 長 大槻直行 書 記 熊澤 晃
6 協議等の事項	(1) 議会報告会の反省総括について (2) その他
7 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

次の1件について、お知らせを受けた。

①「チャレンジデー2018 への参加」について

5月30日に全国的に実施される住民総参加型スポーツイベントである「チャレンジデー」に初めて参加し、町民の方に日常的なスポーツの習慣化や健康増進、地域の活性化に向けたきっかけづくりを提供する。

このイベントは、15分間以上継続して運動を行った住民の参加率を競い合うもので、対戦自治体は沖縄県石垣市であるとの報告があった。

◎主な質疑

問：参加対象者は個人か団体か。15分以上の家事、買い物でも良いのか。

答：イベントプログラムへの参加、団体や個人での参加が可能であるが、報告は1人1回となる。

問：参加報告はどのようにするのか。

答：集計をしなければならないので必ず事務局まで報告をいただきたい。

問：エントリーボックスの設置場所は。

答：町内のコンビニなどに筆記用具と参加報告書を設置する予定である。

問：対戦に敗れた場合はどうなるのか。

答：敗れた自治体が対戦相手の健闘をたたえ自治体旗を掲揚する。

問：チャレンジデー啓発Tシャツはどこから提供されているのか。

答：笹川スポーツ財団からである。

問：参加報告書はいつまでに提出するのか。

答：5月30日の21時30分まで受付け、事務局で集計し22時までに笹川スポーツ財団に報告する予定である。

問：町民への周知はどのようなか。

答：4月と5月の広報と町ホームページに掲載した。学校、関係団体、おあしす24健康おいぞの参加者に説明している。

問：町民からの問い合わせ状況はどのようなか。

答：数件の問い合わせがある。

問：子どもたちへの周知、参加はどのようなか。

答：学校への通学、昼休みを活用した参加などを考えている。

(2) 町報告事項

①6月議会に提出を予定している大磯町一般会計補正予算（案）について一般会計の補正内容の説明があった。6月定例会に議案として提出される。

◎主な質疑

問：デイトン市姉妹都市提携50周年式典の開催経緯は。

答：デイトン市長の大磯訪問が決定したのが平成30年2月27日であり、

当初予算に間に合わず、補正予算で対応させていただく。

②農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の応募結果について

農業委員と農地利用最適化推進委員の応募結果について説明があった。

農業委員の定数 14 名に対し 14 名の応募があり、農地利用最適化推進委員の定数 4 名に対し 4 名の応募があったとのこと。法律の任命要件である中立的立場の者 1 名以上、認定農業者 4 名以上を満たしている。

農業委員は議会の同意を得て町長が任命し、農地利用最適化推進委員は農業委員会の総会に諮って委嘱する。任期は平成 30 年 8 月 25 日から 3 年間となる。

◎主な質疑

問：農業委員の中立的立場とはどのようなか。

答：農業委員会の所掌事務に利害関係を有しない者で、具体的には農地を有しない方、2 親等以内に農業者がいない方、許可・届出権限に利害関係を有しない方である。

問：農業委員の「個人応募」とはどのようなか。

答：法人、団体や個人 3 名以上の推薦を貰っていない方である。

③平成 30 年度大磯町職員の働き方改革の取組みについて

平成 29 年度に実施した職員アンケートの結果に基づく課題と平成 30 年度の取組内容について説明があった。

◎主な質疑

問：取組内容はいつ策定したのか。職員への周知はどのようなか。

答：平成 30 年 4 月から理事者と相談し総務課で原案を作成した。5 月の行政幹部会議で意見を募り、5 月の政策会議で決定した。

問：取組内容の具体的な検討や実施方法はどのようにするのか。

答：各取組の案件ごとに検討し実施する。

問：各取組の実施スケジュールはどのようなか。

答：出来るところから実施する。

問：就業開始時間前の時間外対応はどのように指示しているのか。

答：就業に係る準備時間と考える。特段の指示はしていない。

④その他

・議会報告会で町民の方から示されたチラシについて

5 月 13 日の議会報告会開催時に参加された町民の方から示されたチラシについて確認を行った。

◎主な質疑

問：チラシの内容を町は把握しているか。

答：町としてチラシが配布されていることは承知している。記載内容について正誤を調査している。

問：町民からの問い合わせに対応する必要から、議会に情報を提供してほしい。

答：今後、議会に情報を提供する。

(3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 報告事項

①委員長等からの報告

○議会運営委員会の概要・・・三澤副委員長
5/16（提出予定議案・その他）

○総務建設常任委員会・・・片野委員長

4/23（協議会）（明治記念大磯邸園、東海大学医学部附属大磯病院整備計画）

4/27（委員会）（1市2町ごみ処理広域化）

5/8（協議会）（大磯町町税条例の一部改正、大磯港賑わい創出施設の指定管理者候補者の選定結果、1市2町消防の広域化検討委員会における検討結果）

○議会だより編集委員会・・・渡辺委員長
4/18（第191号の校正）

②監査委員からの報告・・・奥津監査委員

③その他

(5) 協議事項

①議会報告会の反省総括について

5月13日に開催した議会報告会について、各議員より次のような意見が出された。

◎主な意見

○議会報告会のやり方を再検討するべき。

○質問に対する回答の役割分担が出来ていなかった。

○機関意思の決定を報告するという事に限界がある。

○参加者は議員個人の賛否を聞きたがっている。

○少人数グループに分かれての意見交換は評価されている。

○議会基本条例に規定された議会報告会の意味を再認識するべき。

○拙速に判断せず、議論する場を作り、皆で話し合っ決めていくべき。

②その他

坂田よう子議員の辞職に伴い、欠けていた議会運営委員会の委員に総務建設常任委員会より二宮加寿子議員を議長が指名し、了承を得た。

なお、5月24日に開催される議会運営委員会において、議会運営委員会の委員長の互選を行うこととした。

また、総務建設常任委員会の副委員長の互選については、6月議会定例会の開会后、6月4日または5日に開催予定の総務建設常任委員会において行う予定とした。

(6) 事務局からの報告

①政務活動費について

平成29年度政務活動費の収支報告書について、ホームページで公開している。収支報告書及び領収書の写しは、町民情報コーナーでも配架している。

②その他

大磯町議会傍聴規則の一部を改正する規則を平成30年5月14日付けで公布した。

坂田よう子議員の辞職に伴う大磯町議会共済規程に基づく共済掛金の払い戻しについて説明し、議長が諮って決定した。

(7) その他

- ・次回の議員全員協議会は、6月14日（木）午後1時30分からの予定

